

能力開発セミナーのご案内

ものづくりに係る技能・技術の

スキルアップをお考えの方に

《1月 開講コース》

コース番号	コース名	日程	受講料	コース概要
E1102	PLC制御による位置決め制御技術	1/7, 8	13,000	ACサーボモータをアクチュエータに用い、PLCによる2軸補間制御に必要な各種パラメータの設定方法と位置決めプログラミング方法を習得します。
S1001	現場の問題解決実践(5Sと見える化)	1/13, 14	9,000	ものづくり現場での生産性の向上のための人づくりに重点を置いて、生産現場で発生する問題点や改善の考え方と手法及び技法を学ぶことを目指して、その解決のための実践演習を習得します。
H1602	空調衛生設備実践技術	1/17, 18	13,500	事務所、店舗等で床面積がある一定以上の場合、「建築物衛生法」によって空気質の管理基準が定められているため、建築物に空調設備を導入する必要があります。省エネルギー利用に基づく、建物の断熱、遮熱を考えながら、空調負荷計算、実務上の問題点を取り上げ、ビル・集合住宅等の空調設備設計および施工管理の知識を習得します。
E2802	組み込みマイコンによるDCモータ速度制御技術(H8編)	1/20, 21	10,000	マイコン制御システムの改善・改良ができ、製品の高付加価値化をめざして、マイコン制御に必要な要素、設計製作手法、プログラム開発技術について実習を通して習得します。
E0402	PLCによる電動機制御技術(三菱FX編)	1/20, 21	10,000	PLCのシステム構成やラダー図の作成方法を理解し、効率よく電動機制御をするための技法を習得します。また、実習課題をとおして、PLCと電動機の配線方法や制御方法を習得します。
E2301	実習で学ぶパワーエレクトロニクス回路	1/22, 23	10,000	MOS-FETスイッチング回路の動作特性を理解し、チョッパ方式による電力制御の原理と電力制御回路の設計に必要な知識と技能を習得します。(電源回路やモータ駆動回路への応用ができます。)
S0901	ヒューマンエラー防止実践講座	1/22, 23	9,000	製造業における安全の向上を目指して、事故・災害やエラーの発生メカニズムと人間の行動科学、特に脳の情報処理機能を理解し、ヒューマンエラーとは何かを学び、ヒューマンファクターズ活用によるエラー防止の実践方法を習得します。
H2002	木造住宅の建築図面作成技術(Jw_cad編)	1/24, 25	8,000	建築設計の効率化・最適化を目指して、各図面における作成手法を習得します。
H2401	電気自動車の分解・組立	1/24, 25	13,000	電動機を使用する電気自動車(EV)の駆動対象系に対し、EVの基本的構造、EVで使用する各種電動機の種類・原理・特徴、コンバートEV(ジムニー)の分解・組立等を習得します。
S0602	製造現場における工程管理技法と改善	1/27, 28	9,000	生産現場における生産工程の最適化・効率化及び改善を目指して、自社の生産現場の現状を踏まえた工程を管理する手法について習得します。
E0703	PLCによる自動化制御技術(三菱Q編)	1/28, 29	9,000	自動生産ラインでは、PLCによるシーケンス制御が主に用いられており、PLCの使用方法及びラダーシーケンスと呼ばれる表記法によるプログラミング法をとおして自動化制御について習得します。
W0102	被覆アーク溶接(実践編)	1/29, 30	9,000	被覆アーク溶接の基本を習得することに主眼を置き、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づき各課題実習を行い、技能のレベルアップと実際に起こり得る品質上の問題点の把握及び解決方法を習得します。
S1101	製造業における根本原因の見える化で安全確保	1/29, 30	9,000	安全活動の持続のために“なぜだろう”、“なぜ”をベースに見える化を目指し、生産現場を取り巻く環境に変化があっても、“率先垂範”するチームリーダーにとって安全優先はゆるがないことを習得します。
H1301	屋上緑化・壁面緑化のための提案書の作成	1/31, 2/1	20,000	建築の緑化における計画手法とその環境や建物に及ぼす副次的効果について理解し、植栽の基礎知識、計画手法、施工方法、計画図、プレゼンテーション資料の作成方法を習得します。併せてPIKCADの操作方法についても習得します。
H2101	実践建築設計のプレゼンテーション	1/31, 2/7	8,000	クライアントに建物を提案する際の提案ツールの作成技術を習得します。

お問い合わせ先

ポリテクセンター千葉

〒263-0004 千葉県千葉市稲毛区六方町274番地

TEL:043-422-4622 FAX:043-304-2132

URL: <http://www3.jeed.or.jp/chiba/poly/>

平成 年 月 日

セミナー受講申込書

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構
千葉職業能力開発促進センター所長 宛

送 付 先	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 千葉職業能力開発促進センター (ポリテクセンター千葉) FAX 043-304-2132
	お問い合わせ TEL043-422-4622

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件を確認のうえ、申し込みます。(受講要件はある場合のみです。)

太枠内をご記入ください。(個人でお申し込みの方はご自身の郵便番号、ご住所、TEL等を下記にご記入ください。)

勤 務 先	事業所名 (個人の方は氏名)			業 種	
	所在地 (個人の方は住所)	〒 (TEL - -) (FAX - -)			
	申込担当者名	部署課名 :	氏名 :	E-mail :	
	企業規模 (該当に○印)	A.1~29、B.30~99、C.100~299、D.300~499、E.500~999、F.1000人以上			
	受講区分 (該当に○印)	1. 会社からの指示による受講 (※1)		2. 個人での自己受講	

受講案内、受講料振込み用紙等は、上記申込担当者あて(個人の場合は申込者あて)送付いたします。なお、別途送付場所を指定される場合は通信欄にご記入ください。

コース 番号	コース名	開講初日	ふりがな 受講者名	生年月日(西暦) 及び性別	センター記入欄
		平成 年 月 日		19 年 月 日 男・女	
		平成 年 月 日		19 年 月 日 男・女	
		平成 年 月 日		19 年 月 日 男・女	

通信欄(訓練に関連する経験、技能等(※2)受講案内送付先、連絡通信事項を記入してください。)

参考までにお伺いします。今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。

①ホームページ ②セミナーパンフレット ③FAXによる広報 ④ポスター ⑤他の団体からの紹介 ⑥その他()

[連絡事項]

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59条)を遵守し、保有個人情報を適切に保管し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報について以下の利用目的の範囲内で利用させていただきます。
ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に利用させていただきます。受講区分欄の1を選択された方は、申込担当者様あてに送付いたします。
- ※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
- ※2 訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職場経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方については、差し支えない範囲で区分して通信欄にご記入ください。(例:切削加工の作業に約5年間従事)
(注)訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談下さい。
- 今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。
 希望する 希望しない